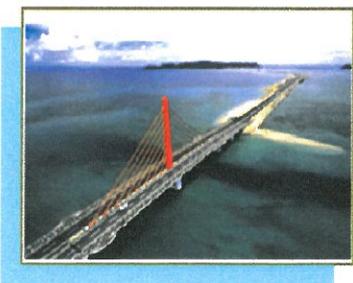
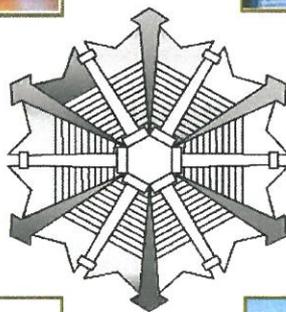


消防年報

平成19年版



うるま市消防本部

ま え が き

この年報は、当消防本部の消防現勢及び平成19年中の消防業務に関する諸般の資料を集録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く紹介するため編集したものです。

なお、この消防年報の統計資料は、原則として暦年で表してありますが、予算に関する事項については会計年度で作成し、その他の事項については当該表にそれぞれ記載した年月日を持って表しています。今後の消防行政の効果的運用を図るため、いささかでも役立つならば幸いです。

平成20年

うるま市消防本部

【市章】



～うるまの意味～

珊瑚の島という意味で沖縄の美称である。また、景観の見事な沖縄の島々を示す言葉で、この4市町の海に面した素晴らしい景観を表し、新市が未来へ飛躍することと、美しい沖縄（4市町）の心を世界に発信することを願う。

市章の意味

うるま市の「う」の文字を図案化したもので、赤は太陽、緑は大地、青は海をイメージしている。豊かな自然の輪の中で市民の融和と平和を表現し、金武湾と中城湾に面して発展する「うるま市」の明るい未来と更なる飛躍を象徴する。

【エンブレム】



うるまは、「サンゴの島」の意味で、沖縄の美称であり、美しい沖縄の心を世界に発信することを願い、うるま市を安産のお守りである「タツノオトシゴ」が安全安心な市になるよう見守り大きく飛躍することを象徴している。

【帽章】



消防職員が連携と融和を図り、一致団結して火災及び各種災害の未然防止に努めるため、うるま市の管轄と消防本部、各署所の位置を明示し、紺色は沖縄の海をイメージし、本市が明るい未来への飛躍をめざし、ニライカナイ（理想郷）への発展を願う。

目

次

地勢、沿革など

位置地勢	1
管轄別面積、人口、世帯数	1
消防の沿革	2
消防の組織	4
事務分掌	5
歴代消防長	7

施設

消防庁舎の概要	8
現有車両配置状況	9
各字別消防水利配置状況	11
通信施設	12

総務

職員の定数及び現在数	15
職員の配置状況	15
年齢別・階級別職員数	16
勤続年数別・階級職員数	17
派遣研修実施状況	18
職員の資格技能	18
消防予算	19

警防

月別・管轄別事故種別救急出場状況	20
管轄区域別月別救急出場状況	21
曜日別月別救急出場状況	21
事故種別年齢区分別搬送人員	22
事故種別傷病程度別搬送人員	22
救急隊員の行った応急処置件数	23
月別・管轄別事故種別活動状況	24

予防

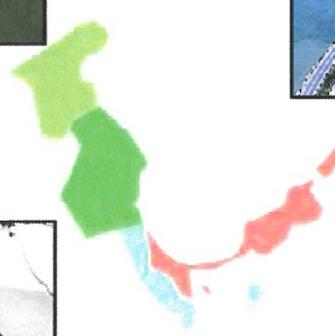
平成18年中の火災発生状況	25
行政区別火災件数	26
用途別防火対象物数	27
中高層建物（5階以上）の現況	28
月別建築同意等事務処理状況	29
用途別防火管理者選任状況	30
危険物規制 危険物施設及び特定事業所の現況 危険物製造所等施設数	31
危険物施設の許可等事務処理状況 危険物施設等における検査・届出	32
事業所別危険物施設状況	33
危険物製造所等の地域別 容量別施設状況	34
容量・類別屋外貯蔵所設置状況 （石油コンビナート等特別防災区域）	35
石油コンビナート等 特別防災区域防災体制	36
幼年消防クラブ	37
女性防火クラブ	38
うるま市防火委員会組織図	39
全国統一防火標語 危険物安全週間推進標語	40

消防団

消防団の沿革	41
消防団組織図	42
歴代消防団長	43
消防団の報酬及び費用弁償	43
消防団員の定数及び実数	43
消防団員の階級別年齢	43
消防団員の活動状況	44

地勢、沿革など

- ◇ 位置地勢
- ◇ 管轄別面積、人口、世帯数
- ◇ 消防の沿革
- ◇ 消防の組織
- ◇ 事務分掌
- ◇ 歴代消防長

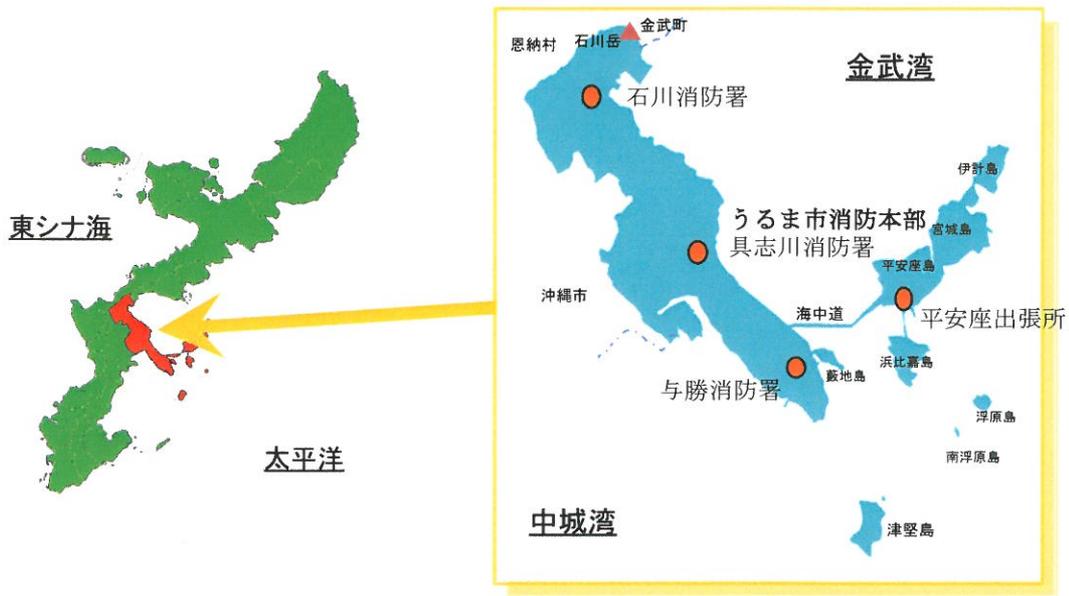


位 置 地 勢

平成17年4月1日に旧具志川市・旧石川市・旧勝連町・旧与那城町が合併し、誕生しました。

那覇市より北東へ25km、沖縄本島中部の東海岸に位置し、東に金武湾、南に中城湾の両湾に接している。東南に伸びる半島部の北方および東方海上には、有人・無人を含めて8つの島々があり、このうち5つの島は海中道路や橋によって結ばれています。

また、うるま市の面積は86.01km²で沖縄県全体の3.8%を占めています。



[うるま市の位置]

	東 端 (与那城伊計)	西 端 (石川嘉手苅)	南 端 (勝連津堅)	北 端 (石川)
経 度	128° 00' 15"	127° 47' 17"	127° 56' 34"	127° 49' 51"
緯 度	26° 23' 56"	26° 25' 14"	26° 14' 29"	26° 27' 01"

[最も高い山]

石川岳 (204m)

[最も長い川]

天願川

うるま市の管内別面積、人口、世帯数

平成20年3月末現在

区 分	管内別	面 積 (k m ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)
うるま市		86.01	116,593	42,323
	具志川消防署	32.06	66,482	23,923
	石川消防署	21.14	22,989	8,776
	与勝消防署	32.81	27,122	9,624
	平安座出張所			

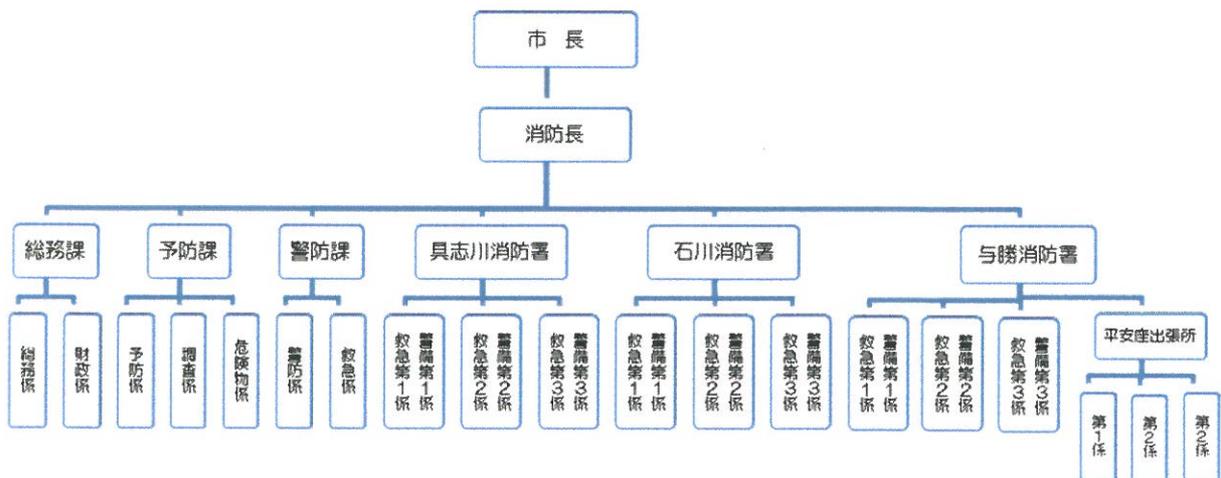
消 防 の 沿 革

年 月 日	沿 革 概 要	
2005年 平成17年	4月 1日	具志川市・石川市・与那城町・勝連町の合併に伴い3消防本部（具志川市消防本部・石川市消防本部・与勝事務組合消防本部）統合し職員数130名で「うるま市消防本部」を発足する。
	1日	初代消防長に知念良信氏就任。
	1日	初代消防団長に国吉真昭氏就任。
	5月 31日	第29回沖縄県消防救助技術指導会
	7月 20日	第34回九州地区消防救助技術指導会へ6名派遣する。 長崎市 (応用登はん・ブリッジ救出)
	8月 25日	第34回全国消防救助技術大会へ2名派遣する。 さいたま市
	10月 20日	女性防火クラブー第17回全国女性消防操法大会へ参加する。横浜市
	11月 2日	沖縄県石油コンビナート防災訓練を本市で開催する。
	4日	消防水利採取口設置。(伊波小学校プール)
	15日	職員1名死亡退職 計129名
	18日	水難救助用水上バイク購入、石川消防署へ配置。 (沖縄県市町村合併支援交付金)
	22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練を本市「中城湾港新港地区」で実施。(22日～23日)
	2006年 平成18年	1月 8日
2月 28日		高規格救急自動車を購入(更新)、与勝消防署へ配置する。 (沖縄振興特別交付金)
3月 16日		泡原液搬送車を購入(更新)、平安座出張所へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
20日		与勝消防署の消防専用無線電話装置(基地局、車載式・携帯・可搬式各移動局)を整備する。(更新) (石油貯蔵施設立地対策交付金)
24日		緊急人員搬送車(29人乗り)を購入、具志川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
31日		救助工作車Ⅱ型を購入(更新)、具志川消防署へ配置する。
31日		初代消防長、知念良信氏定年退職
4月 1日		二代目消防長に翁長武敬氏就任
1日		職員2名採用する。(救急救命士有資格者)
1日		市長部局へ事務吏員1名出向(市長部局から1名出向) 計130名
6月 2日		第30回沖縄県消防救助技術指導会
9月 1日		救急ヘリコプター急患搬送システム「U-PITS」運用開始
10月 19日		第23回大規模石油備蓄基地所在消防本部連絡協議会幹事会を本市で開催する。

年 月 日	沿 革 概 要
2006年 10月 26日 平成18年 31日	第55回全国消防長会危険物委員会（～27日） 新発田市 職員1名勸奨退職 計129名
2007年 1月 9日 平成19年 2月 22日	消防出初式 消防水上活動バイク2台購入、与勝消防署と平安座出張所に配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
27日	第15回中部地区消防総合訓練を本市で開催する。
3月 1日	現場活動車を購入（更新）、具志川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
7日	消防ホームページ開設
20日	小型動力ポンプ付き水槽車を購入（更新）、平安座出張所へ配置する。 (防衛施設周辺整備事業)
22日	化学消防自動車IV型を購入（更新）、石川消防署へ配置する。 (防衛施設周辺整備事業)
26日	消防機械器具（救急機械器具）を購入し各署整備する。 (防衛施設周辺整備事業)
28日	消防機械器具（水難救助機械器具）を購入し各署整備する。 (水上バイク一具志川、ボート一具志川・石川、潜水器具等一各署) (防衛施設周辺整備事業)
30日	消防機械器具（消火・救助機械器具）を購入し各署整備する。 (防衛施設周辺整備事業)
31日	現場指揮車を購入（更新）、石川消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
31日	田場典徳氏 定年退職 ・ 仲元盛春氏、徳本善男氏 勸奨退職。
4月 1日	職員4名採用する。(救急救命士有資格者) 計130名
1日	緊急消防援助隊登録（消火部隊2隊、救急部隊1隊）
6月 1日	第31回沖縄県消防救助技術指導会
8月 21日	消防大学校 第68期 救急科へ1名入校（～11/7）
10月 31日	第25回沖縄県消防人のつどい（沖縄市）
11月 2日	沖縄県石油コンビナート防災訓練を本市で開催する。
12月 28日	消防用資機材（防火衣、消防ホース）を購入し各署整備する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)
2008年 1月 8日 平成20年 2月 19日	消防出初式 大型高所放水車（水路付きはしご消防自動車）を購入（更新） 具志川消防署へ配置する。(石油貯蔵施設立地対策交付金)
3月 14日	資機材搬送車を購入（更新）、与勝消防署へ配置する。 (石油貯蔵施設立地対策交付金)

年 月 日	沿 革 概 要
2008年 3月 31日 平成20年	二代目消防長、翁長武敬氏定年退職 高江洲明氏、當間惠三氏、読谷山勉氏、奥間政紀氏定年退職 瑞慶覧勉氏勸奨退職

消 防 の 組 織 図



事 務 分 掌

《 総 務 課 》

- (1) 組織及び企画に関すること。
- (2) 条例、規則、規程等の制定改廃に関すること。
- (3) 公印の保管に関すること。
- (4) 文書の收受、発送及び保管に関すること。
- (5) 職員の人事、服務、賞罰及び保管に関すること。
- (6) 職員及び消防団員の福利厚生に関すること。
- (7) 消防職団員の表彰に関すること。
- (8) 情報公開に関すること。
- (9) 個人情報保護に関すること。
- (10) 消防職員委員会に関すること。
- (11) 消防統計（他の課に属するものを除く。）に関すること。
- (12) 財産の取得及び処分の手続き並びに財産の管理に関すること。
- (13) 職員の衛生及び安全管理に関すること。
- (14) 職団員等の公務災害補償に関すること。
- (15) 職員の研修に関すること。
- (16) 予算、決算、収入及び支出命令に関すること。
- (17) 職員及び消防団員の被服等貸与品の支給に関すること。
- (18) 消防団員の報酬等に関すること。
- (19) 補助金、負担金に関すること。
- (20) 職員の給与事務に関すること。
- (21) その他、他の課に属しないこと。

《 予 防 課 》

- (1) 火災の予防広報及び防火思想の普及及び宣伝に関すること。
- (2) 防火対象物の査察・指導に関すること。
- (3) 防火管理者の指導・教養に関すること。
- (4) 防火処理関係の申請手続及び調査取締に関すること。
- (5) 自主防災組織の育成指導に関すること。
- (6) 幼年消防クラブ及び婦人防火クラブに関すること。
- (7) 火災予防条例による各種届出の内、次に関すること。
 - ア 煙火（玩具用煙火を除く。）の打ち上げ又は仕掛けの届出
 - イ 劇場用以外の建築物での各種催物の届出
- (8) 建築同意事務に関すること。
- (9) 消防用設備等の指導及び検査に関すること。
- (10) 火災原因調査及び損害調査に関すること。
- (11) 火災統計及び情報に関すること。
- (12) 罹災証明に関すること。
- (13) 防火対象物の使用開始に関すること。
- (14) 危険物施設の許認可に関すること。
- (15) 危険物施設の査察指導に関すること。
- (16) 危険物取扱者及び同施設管理者の指導に関すること。
- (17) 液化石油ガスの保安に関すること。
- (18) 石油コンビナート等災害防止法に基づく諸届出及び指導取締に関すること。

《 警 防 課 》

- (1) 消防計画に関する事。
- (2) 水・火災その他の災害の警戒鎮圧及び防衛に関する事。
- (3) 職団員等の訓練及び各種演習に関する事。
- (4) 消防地理水利の調査及び維持管理に関する事。
- (5) 気象及び火災警報に関する事。
- (6) 自衛消防に関する事。
- (7) 災害現場の出場報告に関する事。
- (8) 消防機材器具等の管理保全に関する事。
- (9) 消防通信施設等の整備保全に関する事。
- (10) 消防自動車の登録検査に関する事。
- (11) 警防用備品の保全管理に関する事。
- (12) 火災予防査察に関する事。
- (13) 火災予防条例による各種届出の内、次に関する事。
 - ア 火災とまぎらわしい煙又は火災を発生おそれのある行為（火入れ届け）の届出の受理
 - イ 断滅水の届出の受理
 - ウ 消防活動に支障を及ぼすおそれのある道路工事届出の受理
- (14) 石油コンビナート地区等の防災計画による訓練に関する事。
- (15) 消防団に関する事。
- (16) 救急・救助業務に関する事。
- (17) 救急・救助の統計及び情報に関する事。
- (18) 救急・救助の機械器具等の管理・消毒に関する事。
- (19) 救急・救助員の教養訓練に関する事。
- (20) 医療機関・警察及び関係機関との連絡調整に関する事。
- (21) 消防施設の整備に関する事。
- (22) 通信指令業務に関する事。

《 消 防 署 》

- (1) 水・火災の警戒、鎮圧及び防ぎょ活動に関する事。
- (2) 救助活動に関する事。
- (3) 消防職団員の訓練及び演習の計画実施に関する事。
- (4) 消防地理水利の調査及び維持管理に関する事。
- (5) 気象の測定に関する事。
- (6) 消防通信に関する事。
- (7) 消防自動車及び機械器具の整備保管に関する事。
- (8) 消防用機材器具の整備保管に関する事。
- (9) 火災警報に関する事。
- (10) 広報及び情報に関する事。
- (11) 火災予防の指導及び警防調査に関する事。
- (12) 自衛消防に関する事。
- (13) 火災予防条例による各種届出のうち、次に関する事。
 - ア 火災とまぎらわしい煙又は火災を発生おそれのある行為の届出の受理
 - イ 断滅水の届出の受理
 - ウ 消防活動に支障を及ぼすおそれのある道路工事届出の受理
- (14) 消防団に関する事。
- (15) 職員の勤務配置及び勤務割り振りに関する事。
- (16) 救急活動に関する事。
- (17) 救急医療機関及び警察機関との連絡に関する事。
- (18) その他消防署に関する事。

歴代消防長

歴代	階級	氏名	在職期間
初代	消防監	知念良信	平成17年4月1日 ～ 平成18年3月31日
2	消防監	翁長武敬	平成18年4月1日 ～ 平成20年3月31日
3	消防監	町田宗繁	平成20年4月1日 ～

歴代消防団長

歴代	階級	氏名	在任期間
初代	団長	国吉真昭	平成17年4月1日 ～ 平成20年3月31日
2	団長	當銘由雄	平成20年4月1日 ～